

Dom Le Sang des Cailloux

コート・デュ・ローヌ地方
ドメーヌ・ル・サン・デ・カイユ

均整とれたフルボディ、AOCヴァケラスの隠れた逸品

ヴァケラスを代表する素晴らしい生産者をご紹介させて頂きます。

セルジュ・フェリグールと息子のフレデリ、親子で灼熱の南ローヌの地で畑と向き合い、果実、酸味、ミネラル、タンニン、渋み、絶妙なバランスで冷涼感あるワインを造っています。

年々暑くなる南ローヌのワイン。生産者達の間ではどのようにして上手にきれいにバランスよく酸をもたせるかがしばしば話題になるそうです。収穫時期を早いようか、でもそうすると糖がまだ十分高くなっていない、フェノール成分も熟していないければ青味があってガシガシなタンニンもでてしまう、下手な酸が出すぎてよくない。サンソーを植えて度数を抑えようか、いや、うちの土壌には向かないなどなど、持ち畑の場所・性格・特長を知り尽くし、人まねではなく各人が収穫時期や畑での栽培方法について判断をしなければならず、正しかったか否かの結果は、良きにしろ悪しきにしろワインの味わいにすぐに出てしまいます。

セルジュは独自のチェック方法でブドウの熟し具合を確認し、収穫時期を決めています。その時期は他のヴァケラスの生産者から比べても1週間は早いのです。結果、暑いヴィンテージであっても彼のワインにはキレがあり、ブドウのコクと旨みがあり、整った酸からくる品もあり、結果バランスが素晴らしいワインとなります。

あちこちで開催される試飲会では、試飲疲れとタンニンで口がおかしくなってしまう事が多々あります。それでも一番最後にもう一度セルジュのスタンドへ戻ると、豊富な果実、綺麗でまっすぐ、正しく育てられたブドウの味わいに試飲に疲れた体と舌でさえもまたハッとさせられます。余分な贅肉はなく、研ぎ澄ましたワイン。適度な酸は果実とタンニンとアルコールにきれいに溶け込み、素晴らしい均整の取れた味わい。疲れていた体と舌が、グッと目覚めるような印象を受けます。

サン・デ・カイユは1975年にリカール兄弟の一人が設立しました。セルジュはモンペリエで醸造学を修めた後ネゴシアンで働きますが、ブドウと土に触れたく1979年にサン・デ・カイユで働き始めます。後継者のいなかったリカール氏は1982年彼に共同出資を提案、そして1990年にはセルジュはサン・デ・カイユのオーナーとなり、ドメーヌに新たな息吹を吹き込みます。2001年には醸造所を増設、彼のワインに更に磨きがかかりました。2003年以降は息子のフレデリも一緒にブドウ栽培・ワイン醸造を始めています。

サン・デ・カイユの畑は丸石に覆われた赤色粘土石灰質土壤でヴァケラスの土壤でも特に暑いガリッグ地区にあります。ブドウの平均樹齢は35年、7haは65年以上の古木グルナッシュが占め、キュベ・ロピを生産しています。入手困難な白は1haの畑から取れる5つのブドウから生産されています。

1990年以来、環境と土壤に配慮した考えで畑は管理されています。土壤と葉の分析を定期的に行い、不足する要素を補います。2000年以降は牛糞やぶどうのマールからなる有機肥料のみを使用しており、この頃にはオーガニックとビオディナミの認定申請をしており、ラベルには記載がありませんが毎年認証を取得しています。

質の高いワインを生産するための努力は惜しまず、芽摘み青摘み作業などを欠かさず、特に白ブドウとムールヴェードルにいたっては1枝1房しか残さないという厳しさ。午前中のみに行われる収穫はすべて手作業、厳しく選果作業を行っています。除梗は基本的には100%、だが茎が良く熟している時はそのまま一部全房で入れることもあります。醸造はセメントタンク内で天然酵母のみで自然に始まり、プレス後はタンクに入れられマロラク

ティック発酵を待ちます。熟成はドゥシネロ/アザライス/フルーレットというVTGにより3姉妹の名前が毎年入れ替わりで付けられるキュヴェは45hlの大樽で最低6～12ヶ月間、ロピは450Lの2～3年物の樽で10～12ヶ月間行われます。赤ワインはノン・フィルター、ノン・コラージュでボトリングされます。

ここ数年、フレッシュで軽やか、赤果実Tasteで優しい旨味の赤ワインが脚光を浴びて久しいですが（僕も大好きなのですが）、フルボディで旨味もり何より疲れないフランスワイン、皆さん探されていたのではないでしょうか。やっぱりジビエのシーズンや、お肉を食べている時には濃いめの赤ワインもほしくなります。「でも濃くて強いワインは疲れるんだよな」、「1杯だけいいんですよ」、はい、僕もそうですが、そんな時はぜひこのサンデカイユの出番です。食事とワインが止まらなくなります。



[36680]Un Sang Blanc アンサンブラン23

呼称	Vacqueyras ヴァケラス		
参考小売	¥7,800		
規格/タイプ	750ml×12／白・辛口		
栽培/認証	ビオロジック ビオディナミ/エコセール ビオディヴァン		
テロワール	土壤	標高・向き	面積・収量
	丸石に覆われた赤色粘土石灰	100m・全方位	2.5ha・26hl/ha
品種 (収穫/樹齢)	グルナッシュブラン、クレレット、ヴィオニエ、ブールブラン ルーサンヌ、マルサンヌ (手摘み/平均22年)		
醸造 酵母	自生酵母		
発酵 熟成	8月28日収穫 空気圧式圧搾 450Lの古樽で発酵・熟成 濾過あり・無清澄／瓶詰め:2024年7月9日		
SO ₂	発酵中:20mg/L 瓶詰め前:20mg/L トータル:91mg/L		
アルコール度	13.5%		
特徴	比較的に落ち着いた気候の23年でした。ヴァケラスの高台、ガリッグと呼ばれる区域の丸石に覆われた赤粘土石灰土壌で育つ6品種を直接圧搾後、450Lの木樽で発酵・熟成しました。輝きのある黄金色、黄桃やアブリコット、レモンジャム、火打石のアロマ、たっぷりの果実味を感じるアタック、詰まつたエキス感とトロピカルな香り、控えめな酸味とジューシーな味わいです。		



SOLD OUT

[36683]Férigoulette フェリグレット23

呼称	VdF ヴアン・ド・フランス		
参考小売	¥3,300		
規格/タイプ	750ml×12／赤・フルボディ		
栽培/認証	ビオロジック ビオディナミ/エコセール ビオディヴァン		
テロワール	土壤	標高・向き	面積・収量
	丸石に覆われた赤色粘土石灰	100m・全方位	15ha・20hl/ha
品種 (収穫/樹齢)	グルナッシュ、サンソー、カリニヤン クノワーズ、シラー(手摘み/若樹)		
醸造 酵母	自生酵母		
発酵 熟成	9月4日収穫／除梗後、直接圧搾 60hlのセメントタンクで発酵・熟成 濾過あり・無清澄／瓶詰め:2024年4月9日		
SO ₂	発酵中:20mg/L 熟成中:20mg/L 瓶詰め前:20mg/L トータル:44mg/L		
アルコール度	13%		
特徴	フェリグレル家のちびちゃん達を意味するキュヴェ名です。ヴァケラスの高台、ガリッグと呼ばれる区域の丸石に覆われた赤粘土石灰土壌で育つ5品種を除梗し加の商品はお取扱い致しません。セメントタンクで発酵・熟成しました。淡いガーネット色、スパイシーでリコリスやブルーン、カシスジャムのアロマ、豊かな果実味に完熟したベリーの甘味に綺麗に溶け込んだ酸味、エキス感のある逸品です。		



[36233]Azalaïs アザライス21

呼称	Vacqueyras ヴァケラス		
参考小売	¥5,000		
規格/タイプ	750ml×12／赤・フルボディ		
栽培/認証	ビオロジック ビオディナミ/エコセール ビオディヴァン		
テロワール	土壤	標高・向き	面積・収量
	丸石に覆われた赤色粘土石灰	100m・全方位	15ha・20hl/ha
品種 (収穫/樹齢)	グルナッシュ、シラー、ムールヴェードル サンソー、カリニヤン(手摘み/平均41年)		
醸造 酵母	自生酵母		
発酵	9月1日収穫 除梗し、セメントタンクで15日間醸し、空気圧式圧搾 セメントタンクで発酵(レモンタージュ1回)		
熟成	フードルで熟成 濾過あり・無清澄／瓶詰め:2023年1月12日		
SO ₂	発酵中:20mg/L 熟成中:20mg/L 瓶詰め前:20mg/L トータル:29mg/L		
アルコール度	14%		
特徴	父セルジュが息子フレデリと共にワイン造りを行うドメーヌで、毎年3人の娘のプロヴァンス語名を代わる代わる付けているキュヴェです。5品種を除梗し醸し後プレス、セメントタンクでリモンタージュを施しながら発酵し、フードルで熟成しました。紫ガーネット、ブラックベリーやカカオ、ナツメグの香り、白胡椒の風味にやや多めのタシニン、キルシュの風味、フランボワーズの香りが余韻に拡がる丸みのある逸品です。		



[36681]Flouredo フルーレット22

呼称	Vacqueyras ヴァケラス		
参考小売	¥5,000		
規格/タイプ	750ml×12／赤・フルボディ		
栽培/認証	ビオロジック ビオディナミ/エコセール ビオディヴァン		
テロワール	土壤	標高・向き	面積・収量
	丸石に覆われた赤色粘土石灰	100m・全方位	15ha・20hl/ha
品種 (収穫/樹齢)	グルナッシュ、シラー、ムールヴェードル サンソー、カリニヤン、クノワーズ(手摘み/平均42年)		
醸造 酵母	自生酵母		
発酵	8月26日収穫 除梗後、セメントタンクで15日間醸し、空気圧式圧搾 60hlのセメントタンクで発酵(レモンタージュ1回)		
熟成	50hlのフードルで熟成 濾過あり・無清澄／瓶詰め:2023年10月28日		
SO ₂	収穫時・発酵中・熟成中・瓶詰め前:少量添加 トータル:38mg/L		
アルコール度	14%		
特徴	22年は水不足で乾燥状態が続きました。父セルジュが息子フレデリと共にワイン造りを行うドメーヌで、毎年3人の娘のプロヴァンス語名を代わる代わる付けているキュヴェです。6品種を除梗し醸し後プレス、セメントタンクで発酵しフードルで熟成しました。紫を帯びた濃いガーネット色、ブラックベリーやフランボワーズ、胡椒やナツメグのアロマ、しっかりとアタック、果実味よく拡がるエキス感、しっかりとボディです。		



Diony